

公共交通利用促進広報誌について

1 目的

猪名川町内の公共交通は、鉄道・路線バスともに利用者が減少傾向にあり、路線バスでは一部区間の休廃止による路線規模の縮小や減便が実施されている。全国的に深刻な状況にある利用者の減少やバス乗務員不足により、路線の廃止や減便を行わざるを得ない状況にあり、猪名川町でもさらなる路線見直しや減便が行われる可能性がある。また、住民の多くは自家用車による移動に依存する傾向が高く、公共交通に対する意識も必ずしも高い状況にあるとは言い難い状況でもある。

猪名川町における公共交通の厳しい現状・問題点や、交通事業者・猪名川町による取り組みの状況を伝え、かつ公共交通利用促進を促す広報資料を作成・配布することで、住民の公共交通に対する意識や考え方の醸成を図るものとする。

2 取り組み内容

猪名川町公共交通基本計画を来年度に策定することに合わせて、猪名川町の公共交通の現状・問題点や、交通事業者・猪名川町による公共交通に対する取り組みの状況を伝え、かつ公共交通の利用を促進する広報資料として、今年度は2回作成・配布する予定である。

【第1号：令和3年10月配布予定】

- ・全国における路線バスの状況
- ・猪名川町周辺地域における路線バスの状況
- ・猪名川町における路線バスの状況
- ・未来に公共交通を残すためには
- ・猪名川町における公共交通の紹介
- ・路線バス乗り方の紹介

【第2号：令和4年3～4月配布予定】

- ・公共交通を守るための猪名川町での取り組み
(今年度策定予定である猪名川町地域公共交通計画の紹介)
- ・公共交通利用促進に係る情報提供
(町内を運行する公共交通のお得な乗車券、高齢者外出支援事業等の紹介)

3 公共交通利用促進広報誌表紙案について

公共交通利用促進広報誌の表紙は、以下に示す写真案とイラスト案の2案を作成している。表紙デザインに係るコンセプトを以下に示す。

【表紙案 A（写真案）】



- ・ 悲愴感のある写真で、映画のポスターのような強い印象を与える
- ・ 悲愴感だけではネガティブな印象のみを与え、敬遠される恐れがあるため、雄大さや美しさを兼ね備えたフォトジェニックな素材を選択
- ・ 場所や施設、テーマなどを特定する要素の少ない素材を選択し、「何の広報なんだろう？」という興味を持たせる（公共交通に対する関心が低い方を含めた幅広い方に手に取ってもらえることを想定）

【表紙案 B（イラスト案）】



- ・ 様々な人物を描くことで、公共交通が無くなると多くの人が困ることをアピール（掲載内容（公共交通に関する内容）を表紙から読み取れることを想定）
- ・ スポットライト表現で、演劇のワンシーンのような強い印象を与える
- ・ イラスト表現を用いることで、辛辣な雰囲気や和らげる

あの頃は、
必要ないと思っていた…。

失ってからでは、もう遅い

公共交通は小さな子供からお年寄りまで、誰もが利用できるサービスです。
そんな『あって当たり前』だった公共交通が『消える』かもしれません。

みなさんは、最近、猪名川町で運行しているバスや鉄道に乗りましたか。

町内では、身近な公共交通機関であるバスや鉄道などが走っていますが、

これら公共交通は、自家用車を利用する人が多いことや、利用者が激減するなど、

公共交通をめぐる環境が非常に厳しくなっており、減便や路線の廃止が全国をはじめ、近隣市町でも起きています。

一方で、超高齢化社会を迎え、高齢により運転が出来なくなったあるいは自家用車を持たない高齢者が増加し、

公共交通の必要性がさらに高まることが予想されます。

今回は、全国をはじめ町内における公共交通の現状をお伝えしながら、

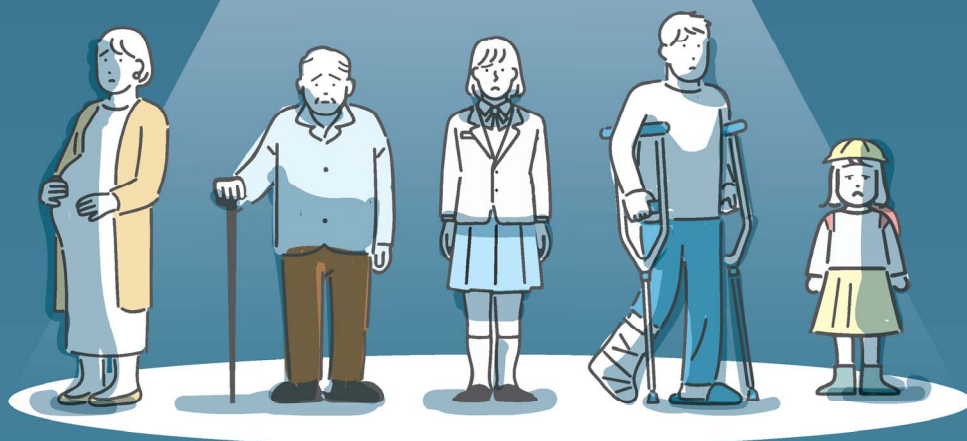
未来に向けた持続可能な公共交通について考えてみませんか。



猪名川町
INAGAWA TOWN

猪名川町地域公共交通会議

一体どうすれば。



まさか無くなるなんて。

公共交通は小さな子供からお年寄りまで、誰もが利用できるサービスです。
そんな『あって当たり前』だった公共交通が『消える』かもしれません。

みなさんは、最近、猪名川町で運行しているバスや鉄道に乗りましたか。

町内では、身近な公共交通機関であるバスや鉄道などが走っていますが、

これら公共交通は、自家用車を利用する人が多いことや、利用者が激減するなど、

公共交通をめぐる環境が非常に厳しくなっており、減便や路線の廃止が全国をはじめ、近隣市町でも起きています。

一方で、超高齢化社会を迎え、高齢により運転が出来なくなったあるいは自家用車を持たない高齢者が増加し、

公共交通の必要性がさらに高まることが予想されます。

今回は、全国をはじめ町内における公共交通の現状をお伝えしながら、

未来に向けた持続可能な公共交通について考えてみませんか。



猪名川町
INAGAWA TOWN

猪名川町地域公共交通会議

全国における路線バスの状況



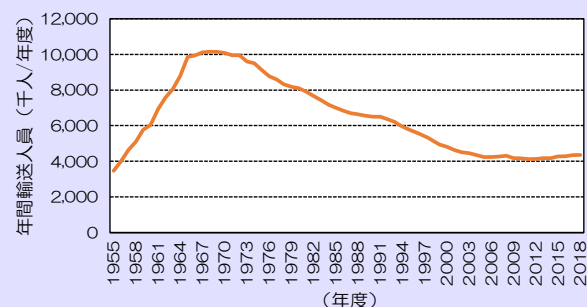
路線バス利用者はピーク時に比べて約6減少

路線バスの輸送人員は、1960年代後半まで急激に増加して100億人を超えてピークを迎え、その後のモータリゼーションの進展等に伴い長期的に大きく減少しています。

	年間輸送人員
昭和43年度 (1968年度)	101.4 億人/年度
⋮	
平成30年度 (2018年度)	43.5 億人/年度

平成30年度は、ピーク時
(昭和43年度)と比べて
約57%減少

■ 路線バス輸送人員の推移



出典: 2020年度版日本のバス事業59 (令和3年4月 公益社団法人日本バス協会)



全国のバス事業者の7割以上が赤字

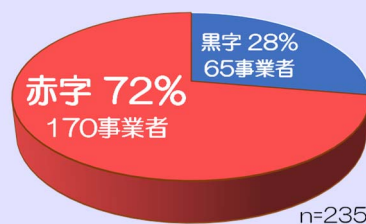
令和元年度における路線バス事業者の約72%が赤字事業者です。

各事業者とも路線バス事業の赤字を、行政からの補助金や他事業（貸切バス、高速バス等）の利益で「補填（内部補助）」することで、路線バス事業の継続や会社そのものを維持しており、非常に厳しい状況にあります。

路線ごとの経営状態を示す指標として『営業係数』があります（※100円の収入を得るために、どれだけの支出（経費）が必要かを表す数値）。

都市部で運行しているバス路線の状況を営業係数でみると、東京都交通局、京都市交通局、神戸市交通局ともに全体の7割以上が赤字路線となっています。

■ 路線バス事業者の収支状況（令和元年度）



出典: 令和元年度乗合バス事業の収支状況について (令和2年11月17日 国土交通省公表資料)

■ 都市部バス事業者の営業係数の状況

	路線数	営業係数		
		100未満	100以上	100以上が占める割合
東京都交通局	129	27	102	79%
京都市交通局	84	21	63	75%
神戸市交通局	87	26	61	70%

出典: 各交通局公表資料 (令和元年度実績)

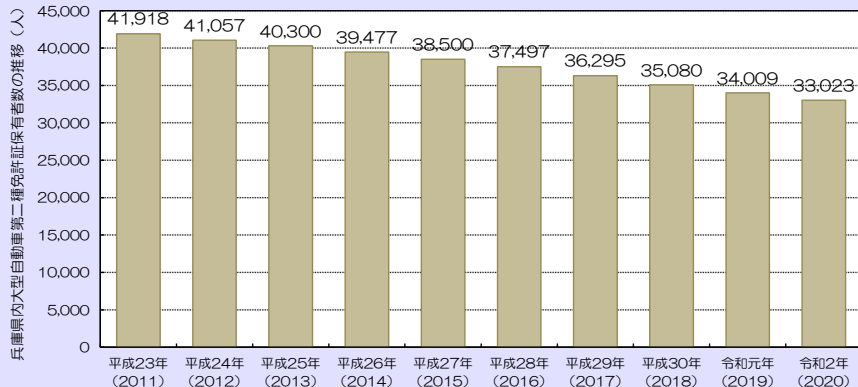


乗務員不足問題の深刻化

全国のバス事業者の8割以上は、乗務員不足の問題を抱えています。

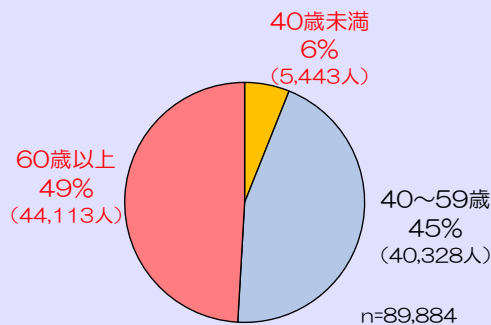
路線バスの運行に必要な大型自動車二種免許証の保有者数が減少しています。また、運転免許証保有者の高齢化も進行しており、兵庫県における大型自動車第二種免許証保有者の約半数が60歳以上となっています。

■ 兵庫県における大型自動車第二種免許証保有者数の推移



出典: 運転免許統計 (各年度 警察庁)

■ 兵庫県における大型自動車第二種免許証保有者の年齢構成



出典: 運転免許統計 (令和2年度 警察庁)



■ 減便実施の告知資料（京都バス）

おかげさまで弊社乗合バスのご利用は多くのお客さまにご利用いただき、概ね好調に推移しているところでございますが、数年来に亘って慢性的に人手不足であり、とりわけバス運転士の要員確保に相当苦心しております。

全国的にドライバー職の不足が深刻化している中、弊社のバス運転士も所要の人員が確保できず、これまで貸切バス受注の停止等、経営的に苦しい決断ながら、事業圧縮の施策を講じて参りました。

「働き方改革」の中で、法令を遵守し、今後も安定して事業を継続して参るため、更なる事業圧縮の必要に迫られた結果、今般の運行時刻変更をさせていただく運びとなったものでございます。

今後、引き続き要員の確保に注力して参り、適切に要員が確保できた段階で可能な限り輸送力の回復に努めて参ります。

■ 減便実施の告知資料（西鉄バスグループ）



■ 路線バスの路線廃止距離の推移

出典：令和2年版交通政策白書（国土交通省）



■ 通勤・通学時間帯におけるバス車内のイメージ



猪名川町周辺地域における路線バスの状況

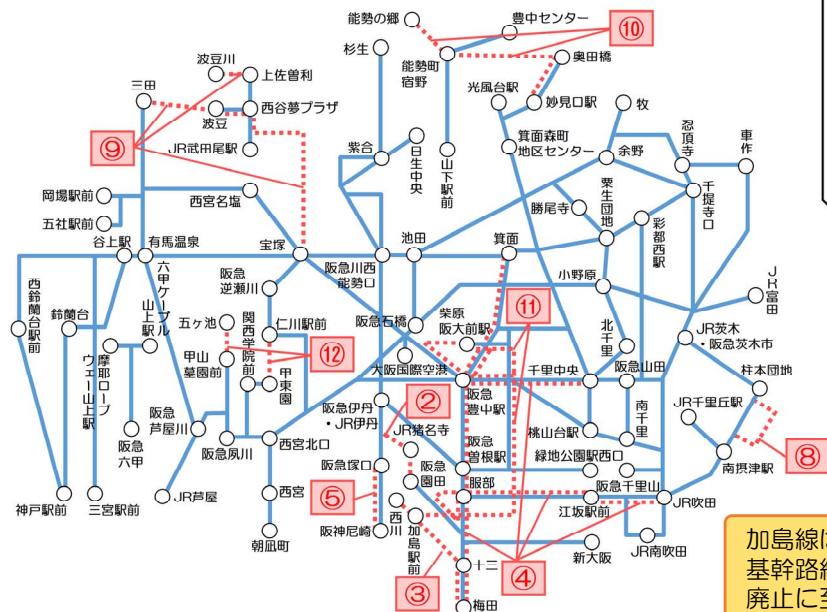


阪急バスも利用者の減少・収支悪化等により減便や路線廃止を実施

猪名川町で路線バスを運行している阪急バスは、**利用者の減少や収支悪化等により、路線の廃止を実施**しています。

隣接する**宝塚市の西谷地域及び能勢町においても、令和3年（2021年）4月に一部区間の路線廃止や減便を実施**しています。

■ 阪急バスの路線廃止実施状況（令和2年以降）



出典：阪急バス【公式】Twitter（2020年7月21日投稿記事）

加島線は梅田～加島地区（大阪市淀川区）を結ぶ基幹路線として、94年間運行していましたが路線廃止に至っています。

廃止日	番号	沿線市町	対象路線	対象系統
令和2年				
4月27日		京都市西京区・向日市	洛西ニュータウン線	4
4月27日	①	京都市西京区・向日市	洛西ニュータウン線	5
4月27日		京都市西京区・向日市	洛西ニュータウン線	14
9月26日	②	伊丹市・尼崎市	園田線	88
7月20日		大阪市北区・淀川区	加島線	17
7月20日	③	大阪市北区・淀川区	加島線	18
10月5日		大阪市北区・淀川区・豊中市・箕面市	阪北線	13・63
10月5日		豊中市・吹田市	阪北線	21・22
10月5日	④	豊中市	阪北線	9・10
10月5日		吹田市	吹田線	84
10月5日		豊中市・吹田市	吹田線	85
12月17日	⑤	尼崎市	尼崎線	58
令和3年				
1月1日		京都府長岡京市・向日市	大原野線	6
1月1日	⑥	京都府長岡京市・向日市	長岡京線	77
1月1日		京都府長岡京市・向日市	長岡京線	78
3月1日	⑦	京都府長岡京市	長岡京線	17
3月1日		京都府長岡京市	長岡京線	52
3月29日	⑧	大阪府摂津市	柱本線	141
4月1日		宝塚市・三田市	東部三田線	25
4月1日	⑨	宝塚市・三田市	武田尾線	6・10など
4月1日		宝塚市・三田市	宝塚線	1・2など
4月1日		能勢町	西能勢線	73
4月1日	⑩	能勢町	妙見口能勢線	-
4月1日		大阪市淀川区・豊中市	豊中病院線	64
4月1日	⑪	豊中市	豊中病院線	66
4月1日		豊中市	阪北線	91
4月3日		西宮市	夙川台線	1
4月3日	⑫	宝塚市・西宮市	武庫川線	35
4月3日		宝塚市・西宮市	武庫川線	36



阪急バスでは乗務員確保に向けた取組みを実施

猪名川町で路線バスを運行している**阪急バスでも、乗務員の確保に苦慮**しています。

阪急バスでは、乗務員を確保するため、より積極的に採用活動を行い、社員が安心して働くことができる労働環境を整備するため、**平成31年（2019年）4月から契約社員の乗務員およそ140名を正社員に登用するとともに、運転手全員を正社員として採用する取組みを行っています。**また、**阪急バスの子会社である阪急田園バスを2019年7月に合併を行い、阪急田園バスの全ての乗務員を阪急バスの正社員とし、乗務員の人材確保を行っています。**

引き続き、バス乗務員の確保問題を図るため、積極的な採用に努めています。

猪名川町における路線バスの状況



町内全路線が慢性的な赤字路線

町内を運行する主な4路線の全てが赤字路線です。

パークタウン地区やつつじが丘地区を高頻度で運行している路線（昼間時間帯において約20分間隔で運行）も経年的に赤字路線となっています。

厳しい収支状況と乗務員の確保問題により、猪名川町内のバス路線もさらなる減便や路線廃止となることが懸念されます。

■猪名川町における路線バスの収支状況レベル

日生ニュータウン線

- 伏見池公園前～日生中央～紫合～パークタウン中央～若葉二丁目
- 概ね2～3便/時（伏見池公園前～日生中央間）

猪名川パークタウン線

- 日生中央～紫合～パークタウン中央～若葉二丁目～つつじが丘～阪急川西能勢口
- 概ね3便/時（パークタウン中央～阪急川西能勢口間）

つつじが丘線

- 日生中央～紫合～パークタウン中央～つつじが丘五丁目～阪急川西能勢口
- 概ね3便/時（パークタウン中央～阪急川西能勢口間）

杉生線（杉生系統）

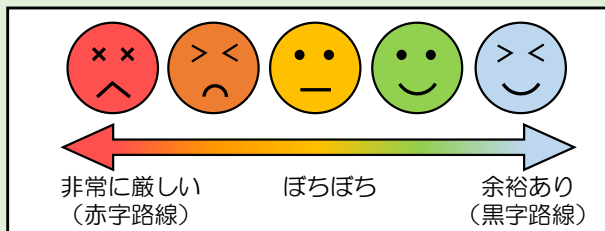
- 杉生～六瀬総合センター～紫合～日生中央
- 概ね1便/時以下

杉生線（清和台系統）

- 日生中央～紫合～猪名川町役場前～阪急川西能勢口
- 概ね2便/時（紫合～阪急川西能勢口間）

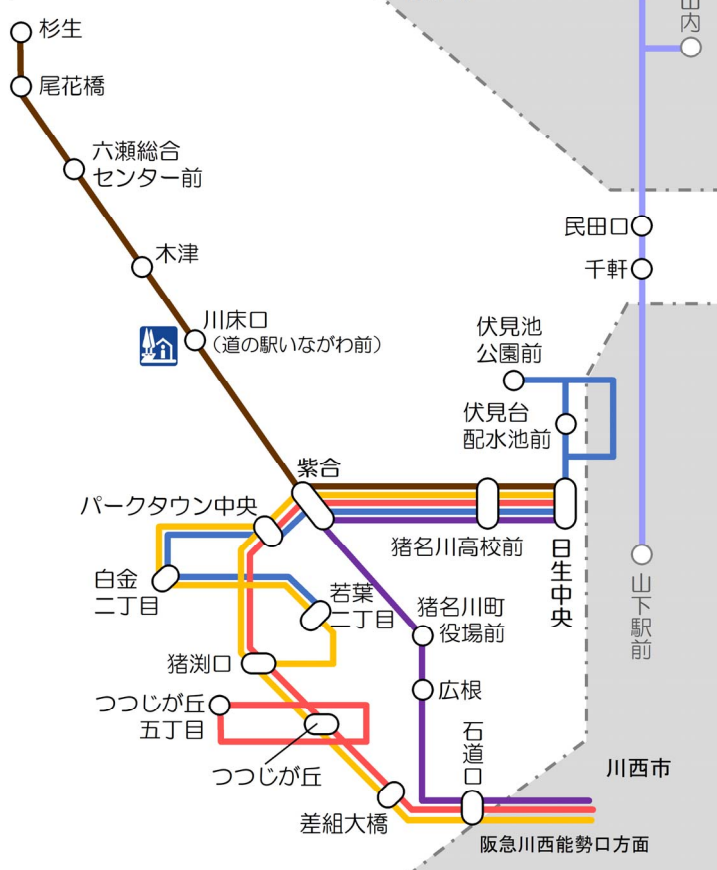
西能勢線

- 山下駅前～民田口～能勢町宿野～豊中センター
- 概ね1便/時以下



【路線バス】

- 日生ニュータウン線
- 猪名川パークタウン線
- つつじが丘線
- 杉生線（杉生系統）
- 杉生線（清和台系統）
- 西能勢線（能勢町⇄山下駅前）



コミュニティバス「ふれあいバス」により路線バス運行に問題が発生

コミュニティバス「ふれあいバス」は、町内各地を運行していますが、路線バスに対して問題が出ています。

路線バスとコミュニティバス「ふれあいバス」は、多くの区間において重複して運行しています。また、料金体系が異なるため、目的地までの料金負担に格差が生じています。

このままの状態で行き続けると、路線バスもコミュニティバス「ふれあいバス」も利用者を奪い合う競合関係となり、共倒れになってしまうことが懸念されます。

未来に公共交通を残すためには

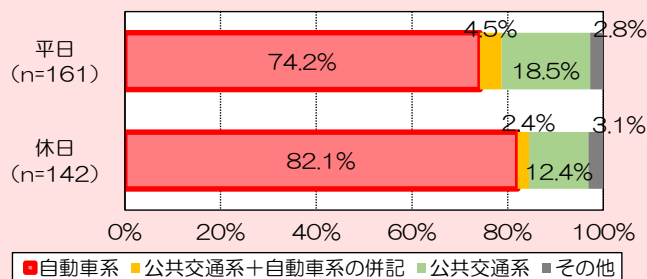


いまは「他人ごと」でもいつかは「自分ごと」に

平成30年11月に実施した住民アンケートの結果をみると、主な外出先への移動手段が「自家用車」の割合が平日7割以上、休日8割以上と自動車への依存度が高いことが分かります。

普段におけるバスの利用状況は、74歳以下において、「バスを利用しない（ほとんど利用しない+利用したことがない）」が7割以上となっています。

■ 主な外出先への交通手段の状況



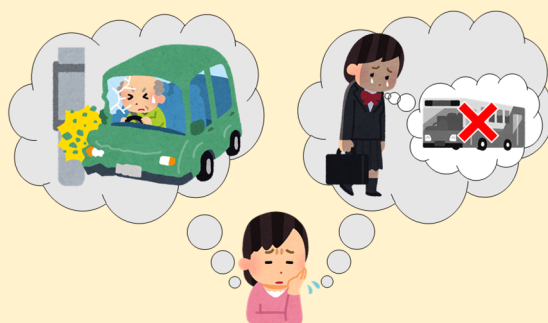
■ バス利用状況の有無（年齢別）

	よく利用する	時々利用する	ほとんど利用しない	利用したことがない	計
全体 (n=597)	14%	17%	32%	37%	100%
20～54歳 (n=147)	8%	15%	35%	42%	100%
55～64歳 (n=214)	14%	14%	36%	36%	100%
65～74歳 (n=138)	11%	18%	33%	38%	100%
75歳以上 (n=90)	30%	22%	19%	29%	100%

出典：住民アンケート調査結果（平成30年（2018年）11月実施）

「いまは、自分で車を運転できるから、自分には関係ない」と思っている、いつまでも運転を続けていけるかわかりません。

住まいの地域から公共交通がなくなると、自分が高齢等により自分が自動車を運転できなくなった時、買い物や通院等の外出時の移動手段はどうなるのでしょうか。また、親が高齢で運転に不安を抱いたり、子どもや孫が鉄道やバスで通学している等の状況を考えると、「他人ごと」ではなく「自分ごと」に思いませんか。



公共交通を守るためには、まずは「使ってみること」

将来、自分が公共交通を利用したいと思ったときに利用できるようにするには、今の公共交通を持続可能なものにしなければなりません。

公共交通を守るために、私たちができる第一歩は、公共交通の現状と課題を認識すること、そして1回でも多く公共交通を利用することです。



活力ある地域社会を維持するためにも必要な公共交通

公共交通の充実、単に移動手段の確保にとどまらず、外出機会の創出→まちなかの交流人口の増加→買物や観光利用の増加といったようにまちの活性化につながります。

活力のある地域社会を維持するためにも公共交通を利用することが重要です。

みんな知っているかな？猪名川町の公共交通

日常生活における移動手段として利用されている公共交通。

町内には、日生中央から川西能勢口・大阪市方面を結ぶ「能勢電鉄」、町内各地から日生中央や川西能勢口を結ぶ「路線バス（阪急バス）」、町内各地を結ぶコミュニティバス「ふれあいバス」、大島地区や阿古谷・松尾台地区で運行する「チョイソコいながわ」、夜間などの緊急時にも対応してくれる「タクシー」があり、町民の移動を支えています。



鉄道

能勢電鉄が運行しており、川西能勢口方面をはじめ、大阪市内へも行くことができます。町内には日生中央駅があります。朝の通勤・通学時間帯及び夕方以降の帰宅時間帯において、日生中央と大阪梅田を直通で結ぶ日生エクスプレスを運行しています。

運行に関する
詳しい情報は
能勢電鉄HPへ!!



路線バス

阪急バスが運行しており、町北部地域を運行する路線では全て紫合を経て日生中央発着の系統であり、南部に位置するパークタウンやつつじが丘では、日生中央と阪急川西能勢口方面を結ぶ系統を運行しています。

運行に関する
詳しい情報は
阪急バスHPへ!!



コミュニティバス「ふれあいバス」

高齢者や子どもなど車を運転されない人の移動手段の確保を目的に、町内各地と中心部を結ぶ4つの路線を運行しています。

コミュニティバス「ふれあいバス」は、路線バスの事業者である阪急バスにより、路線の一部（猪名川町内線）として位置づけて運行しています。

運行に関する
詳しい情報は
猪名川町HPへ!!



タクシー

日の丸ハイヤーが運行しており、日生中央駅のロータリーには、タクシーの待機場があります。

他の公共交通機関が運行していない時間帯における住民の移動及び来訪者の移動等の即時対応可能な移動手段としての役割を担っています。

運行に関する
詳しい情報は
日の丸ハイヤーHPへ!!



チョイソコいながわ

チョイソコいながわ（デマンド交通）は、町、ネッツトヨタ神戸、日の丸ハイヤーなどが連携し、実施している「乗り合い移動サービス」です。阿古谷・松尾台地区、大島地区の2つのエリアで運行しています。

阿古谷・松尾台地区では「日生中央駅」、大島地区では「阪急バス杉生バス停」までの移動をサポートすることで、交通不便地の解消およびバスや鉄道の利用を促進しています。

運行に関する
詳しい情報は
猪名川町HPへ!!



運行に関する
詳しい情報は
ネッツトヨタ神戸HPへ!!
(チョイソコいながわトップページ)



意外と簡単!! まずは一回乗ってみませんか?

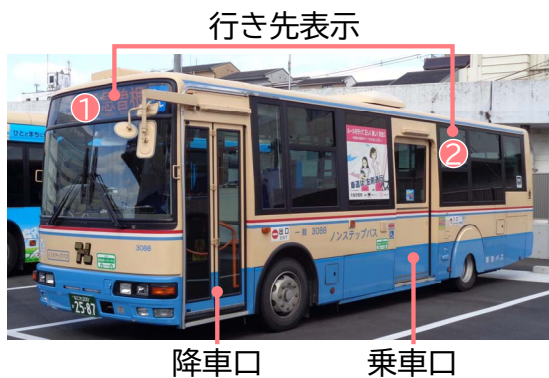


阪急バスの乗り方

行き先と時刻表を
バス停で確認してから、
ご乗車ください



バス停



行き先表示

降車口

乗車口

① 前方行先表示



② 側面行先表示



1 阪急バスは『後ろの扉』からご乗車ください

2 バスの扉が開いたら

ICカードの方

〔hanica、PiTaPa、ICOCA、
はんきゅうランドパス65等〕

- ▶ カード読取機の
ICカードマークに
ICカードをタッチ



現金の方

- ▶ **整理券**をお取りください
※始発などでは整理券の出ない
区間があります。



3 バスを降りる前に



降りるバス停のアナウンスが流れたら
降車ボタンを押してバスの扉が開くまで
そのままでお待ちください

4 バスを降りる時は

ICカードの方

〔hanica、PiTaPa、ICOCA、
はんきゅうランドパス65等〕

- ▶ 運賃箱の
ICカードマークに
ICカードをタッチ



※はんきゅうランドパス65をお持ちの方は
写真部分を乗務員に見せてください

現金の方

- ▶ **現金・整理券**を投入口へ
運賃ぴったりのお金を
用意してください。
※50円、100円、
500円、1,000円の
両替ができます。
**両替は停車時に
お願いします。**

運賃・整理券

投入口



運賃の見方

車内前方モニターで**運賃をご確認**ください

乗場	2	3	4
猪名川町役場前	420	380	340
	5	6	7
	230	230	220
	9	10	11
	2830	2830	19

整理券と同じ番号の
運賃をご確認ください



阪急バス・阪神バスICカード乗車券

hanica(ハニカ)



hanicaなら阪急バス、
阪神バスの全線を一枚で
ラクラクご利用いただけます。

hanicaや阪急バスについて
詳しくは阪急バスHPへ!!
(阪急バスHP内 路線バスの乗り方へ)

